様式2B 一般社団法人日本臨床精神神経薬理学会：自己申告によるCOI 報告書

学術集会以外の講演会、地域府フォーラム等

事前提出が必要。

著者名：

演題名：

（筆頭著者について、講演時から遡って過去一年間、もしくは講演の前年1月から12月の1年間における発表内容に関係する企業・組織または団体とのCOI 状態を記載）＊配偶者、一親等の親族、収入・財産を共有する者についても申告が必要。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 該当の状況 | 有であれば、著者名：企業名などの記載 |
| ①報酬額1つの企業・団体から年間100万円以上 | 有 ・ 無 | （例）日本太郎：大西洋製薬富士山高志：ＡＢC 製薬 |
| ②株式の利益1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5％以上保有 | 有 ・ 無 |  |
| ③特許使用料1つにつき年間100万円以上 | 有 ・ 無 |  |
| ④講演料1つの企業・団体からの年間合計50 万円以上 | 有 ・ 無 |  |
| ⑤原稿料1つの企業・団体から年間合計50 万円以上 | 有 ・ 無 |  |
| ⑥研究費・助成金などの総額1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が200万円以上 | 有 ・ 無 |  |
| ⑦奨学（奨励）寄付などの総額1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が200 万円以上 | 有 ・ 無 |  |
| ⑧企業などが提供する寄付講座（寄付講座に所属している場合に記載） | 有 ・ 無 |  |
| ⑨旅費、贈答品などの受領1つの企業・団体から年間5 万円以上 | 有 ・ 無 |  |

　　　　　　　（本COI 申告書は発表後2年間保管されます）

（申告日） 年　 月 　日

Corresponding author （署名） 　　　　　　　　 \_\_